

地域子ども・子育て活動支援助成事業 実施報告書（別紙2）

団体名	ふれあい広場推進会議
-----	------------

取組の名称	親と子のふれあい広場
実施場所	神奈川県川崎市宮前区宮崎2-1-1
対象地域	宮崎台周辺地域
対象地域の特色・課題	子育て世代が多い地域。 核家族や、転勤などで移動の世帯が多い。また共働きが植えていて、地域に子育て世代の知り合いを作りにくく、孤立した子育てになる要素が高い。地域とのつながりが希薄になりがちな特徴がある。
取組の趣旨・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の居場所として、安心して子供を遊ばせることができる環境を提供します。 ・母親同士の交流や、母親がほっとできる場所を作ります。 ・近隣保育園との連携で、子育てに不安を抱えているお母さん達相談できる仕組みづくりを行います。
実施内容・実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・親と子のふれあい広場 <p>第2、第4木曜日 10時～12時30分頃、安全な室内を地域の親子に解放。（ボランティアスタッフの常駐）</p> <p>保育士によるリトミックや、工作、広いスペースを活用した遊びなどを親子で楽しむ場を提供している。季節に合わせてクリスマス会などのイベントも開催。社会情勢的にイベントが減り思い出を作りづらい中、あっという間に大きくなってしまいう赤ちゃん時代の思い出作りとして親のニーズに応じて親子撮影会なども開催した。</p> <p>上期はコロナ禍ということもあり、オンラインでのひろば開催も実施して、短時間でもリフレッシュできるようおしゃべり会やオンラインリトミックを実施した。</p>

	<p>・親子ふれあい DAY 11月と3月の土曜日に開催。 普段ひろばに来られない兄弟や、お父さん、祖父母など家族で楽しんで、地域交流できる場を提供。「青空図書館」(11月)「ファミリーコンサート」(3月)を開催した。</p> <p>・「みやまえ子育てフェスタ」(10月)に展示出展した。子育て支援をしている団体と会議やLINEにて交流し、フェスタ当日には活動紹介パネルを作り展示した。</p> <p>・KAWASAKI まつり(10月)に出店。キャンディと連携しておさがり交換会や自然素材の楽器作りや音遊びができるワークショップを開催した。</p>		
参加者の年代	未就学児と保護者	定員 (1回あたり)	15組
実施頻度	月2回(第2、第4木曜日。 祝&8月休み) +土曜イベント2回 +地域まつり参加1回	活動日数 (年間)	21日
スタッフ体制	<p>スタッフ2名 地域ボランティアスタッフ2名 保育士1名</p>		
連携する団体・ 連携の手法	<p>・「かわさき生活クラブ」…場所の提供</p> <p>・「特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ キャンディ」…保育士がスタッフとしてリトミックや手遊びの指導・相談</p> <p>・「地域住民」…地域に子供の居場所を作る意義を伝え、関心ある人がスタッフとして関わり、企画、場づくりに参画している。</p>		
取組実施により 見込まれた効果	<p>親子の思い出作り 子どもたちが安心して遊べる場の提供 母親の育児ストレス負担の軽減 孤育ての解消 地域の子育て中のお母さん達の交流や情報交換の場</p>		